

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2011-507204

(P2011-507204A)

(43) 公表日 平成23年3月3日(2011.3.3)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
F 2 1 V 35/00 (2006.01)	F 2 1 V 35/00 1 0 0	3 K 0 1 4
F 2 1 S 13/12 (2006.01)	F 2 1 S 13/12 1 0 0	3 K 2 4 3
	F 2 1 V 35/00 2 0 0	

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 15 頁)

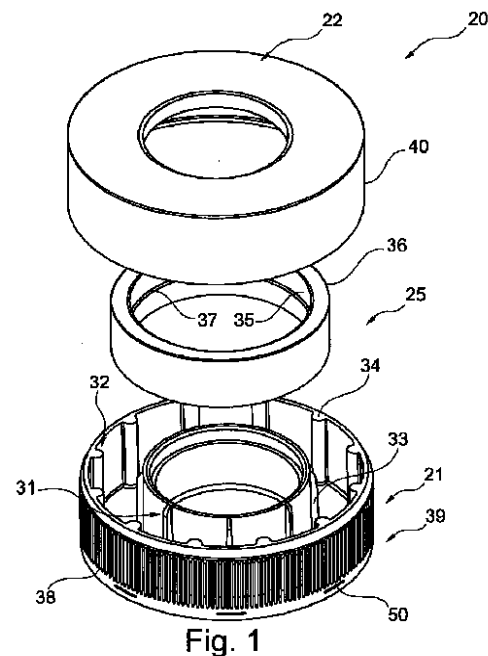
(21) 出願番号	特願2010-538704 (P2010-538704)	(71) 出願人	508204467
(86) (22) 出願日	平成20年12月17日 (2008.12.17)		セイデル ゲーエムベーハー ウント コー
(85) 翻訳文提出日	平成22年8月11日 (2010.8.11)		Seidel GmbH & Co.
(86) 国際出願番号	PCT/EP2008/067743		ドイツ国、デー-35037 マールブルク、ローゼンシュトラッセ 8
(87) 国際公開番号	W02009/077560		Rosenstrasse 8, D-35037 Marburg, Germany
(87) 国際公開日	平成21年6月25日 (2009.6.25)	(74) 代理人	100123674
(31) 優先権主張番号	102007061151.1		弁理士 松下 亮
(32) 優先日	平成19年12月17日 (2007.12.17)	(72) 発明者	リッツェンホフ、アンドレアス
(33) 優先権主張国	ドイツ (DE)		ドイツ国 35039 マールブルク ヴィルヘルム-ブッシュ-シュトラッセ 56
		Fターム(参考)	3K014 AA00 SA03 UA04 UA10
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ろうそく立て

(57) 【要約】

本発明は、収容体(21)と、前記収容体とは別に与えられ、実質的にL字形またはU字形断面を有する環状スリーブとして与えられ、前記収容体の周囲面(39)を覆う包囲外皮(40)と前記収容体の上部側を覆う環状の包囲ディスクと前記収容体の収容開口の内部周縁に面する包囲境界とを有する包囲体(22)と、を備えて円盤状のろうそく、特にティーキャンドルを収容するためのろうそく立て(20)に関し、前記収容体の底部面は、前記収容体の環状の積層基部から突出するセンタリング延長部を備え、前記センタリング延長部の外部センタリングの直径は、前記包囲境界の内部センタリングの直径に対応し、前記包囲体の前記包囲ディスクは、前記積層基部の断面プロファイルに対応する断面プロファイルを有する。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

収容体 2 1、5 3 と、前記収容体とは別個で設けられ、実質的に L 字形または U 字形断面 7 5 を有する環状スリーブとして形成され、前記収容体の周囲面 3 9、7 0 を覆う包囲外皮 4 0、6 8 と、前記収容体の上部側を覆う環状の包囲ディスク 4 6 と、前記収容体の収容開口 4 1、6 0 の内部周縁 4 5、5 9 に隣接した包囲境界 4 2、6 6 とを有する包囲体 2 2、5 4 と、を備え、円盤状のろうそく、特にティーライト 5 1 を収容するためのろうそく立て 2 0、5 2 において、

前記収容体が、その底部面に、前記収容体の環状の積層基部 2 7 から突出するセンタリング延長部 2 8 を有し、前記センタリング延長部 2 8 の外部センタリング直径 d が、前記包囲境界の内部センタリング直径 D に対応し、

前記包囲体の包囲ディスクが、前記積層基部の断面プロファイルに対応する断面プロファイルを有するろうそく立て。

【請求項 2】

前記包囲体 2 2、5 4 の包囲ディスク 4 6 が、前記積層基部 2 7 の凹断面プロファイルに対応する凸断面プロファイルを有することを特徴とする請求項 1 に記載のろうそく立て。

【請求項 3】

前記包囲体 2 2、5 4 が板金ブランクから製造され、前記収容体 2 1、5 3 がプラスチック材料から製造されることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のろうそく立て。

【請求項 4】

前記収容体 2 1、5 3 が、中央収容チェンバ 2 3、6 1、及び前記収容チェンバに同心で配列され、外部外皮壁 3 2 及び内部外皮壁 3 1 を有する環状チェンバ 2 4 を有し、前記環状チェンバ 2 4 が U 字形断面であり、下部軸方向端部が前記積層基部 2 7 によって限定され、上部軸方向端部に環状のアクセス開口を有することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載のろうそく立て。

【請求項 5】

前記環状チェンバ 2 4 が、環状バラストデバイス 2 5、5 5 を収容するように機能することを特徴とする請求項 4 に記載のろうそく立て。

【請求項 6】

前記包囲体 2 2、5 4 が前記収容体 2 1、5 3 上に配列され、前記収容体が前記積層基部 2 7 の周囲周縁 7 3 を以って、前記包囲境界 4 2、6 6 の底部エッジ 4 8、6 7 を超えて突出することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載のろうそく立て。

【請求項 7】

前記包囲体 2 2、5 4 が、前記包囲外皮 4 0、6 8 の底部エッジ 4 8、6 7 上に配列された内部配置締付けエッジ 4 9、6 9 を有し、前記締付けエッジが、前記収容体 2 1、5 3 の周囲面 3 9、7 0 上に配列された対応締付けデバイス 5 0、7 1 で、前記包囲体を前記収容体に締め付けるのを可能にすることを特徴とする請求項 6 に記載のろうそく立て。

【請求項 8】

前記包囲体 2 2 が、前記包囲境界 4 2 の底部エッジ 4 3 を以って、前記収容体 2 1 の収容開口 4 1 の内部周縁 4 5 上の環状肩部 4 4 上に載置されることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載のろうそく立て。

【請求項 9】

前記収容体 5 3 が、前記収容開口 6 0 内に挿入可能なピーカーインサート 5 6 を有することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載のろうそく立て。

【請求項 10】

前記ピーカーインサート 5 6 が、前記収容開口 6 0 の内部周縁 5 9 上の環状肩部 5 8 上に置かれるフランジ形ピーカーの周縁 5 7 を有することを特徴とする請求項 9 に記載のろうそく立て。

【請求項 11】

前記包囲体 5 4 が、包囲境界 6 6 の底部エッジ 6 5 を以って前記ピーカーの周縁 5 7 上に載置されることを特徴とする請求項 1 0 に記載のろうそく立て。

【請求項 1 2】

前記ピーカーインサート 5 6 が、板金ブランクから製造されることを特徴とする請求項 9 乃至 1 1 のいずれか一項に記載のろうそく立て。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0 0 0 1】

本発明は、収容体と、前記収容体とは別個で設計され、実質的に L 字形または U 字形断面を有する環状スリーブとして設計され、前記収容体の周囲面を覆う包囲外皮と前記収容体の上部側を覆う環状の包囲ディスクと前記収容体の収容開口の内部周縁に隣接した包囲境界とを有する包囲体と、を備えて円盤状のろうそく、特にティーライトを収容するためのろうそく立てに関し、前記収容体の底部面は、前記収容体の環状の積層基部から突出するセンタリング延長部を備え、前記センタリング延長部の外部センタリングの直径は、包囲境界の内部センタリングの直径に対応し、前記包囲体の包囲ディスクは、積層基部の断面プロファイルに対応する断面プロファイルを有する。

10

【背景技術】

【0 0 0 2】

円盤状のろうそく、特にティーライトを収容するのに用いられるろうそく立ては、多数の公知の実施例を有し、ろうそく立て内に収容されたティーライトによって、単に機能的に食べ物または飲料を加熱するために用いられるだけでなく、個別に設計された照明効果

20

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0 0 0 3】

本発明は、ティーライトがないときも、美観的に魅力的な効果を提供し、特に、人目に付く位置で美的に見える配列を提供する円盤状のろうそく、特にティーライトを収容するためのろうそく立てを提案する要求に基づく。

30

【0 0 0 4】

この要求は、本発明によるろうそく立てが、請求項 1 の特徴を示すという点で満たされている。

【課題を解決するための手段】

【0 0 0 5】

本発明によるろうそく立ては、円盤状のろうそく、特にティーライトを収容体内に挿入可能にする収容開口を有する収容体を備える。収容体は、包囲体を有し、この包囲体は、包囲外皮とは別に包囲ディスク及び包囲境界を形成し、収容体の他の目に見える外部面を覆う。このように、包囲体によって、収容体の材料でできない表面デザインを選択するために、特に包囲体の材料とは別に美観効果に影響するまたはそれを決定するろうそく立ての目に見える表面を設計することが可能になる。

40

【0 0 0 6】

さらに、収容体は、包囲境界または包囲境界によって規定された収容開口の直径に対応して成形された露出したセンタリング延長部を収容体に備えるように設計される。この事実により、本発明によるろうそく立てを、類似して形成されたりろうそく立てと組み合わせ

50

ることができるようにする。他方では、ろうそく立ての積層性は、複数のろうそく立てを多様な形態で配列することを可能にし、個別に形成された彫刻的な配列が設計できるようにし、このように、使用者の実際の使用用途とは別に、装飾的なアクセサリとして用いるために、ろうそく立ての使用者が、独創的な方式でろうそく立てを配列することができるようにする。収容体とは別に包囲体を実装することがまた、積層されたるろうそく立ての組合せの相違した表面デザインまたは相違したカラー効果を生成できるので、使用者の独創性については実際に制限がない。

【 0 0 0 7 】

好適な実施例により、包囲体の包囲ディスクが積層基部の凹断面プロファイルに対応する凸断面プロファイルを有すると、一方では、いかなる光の隙間も無しに、ろうそく立てが互いの上部に積層されるようにすることができる。他方では、包囲体に対して選択された材料とは別個に、包囲ディスクの凸デザインに起因して、ろうそく立てが極めて頑丈に見えるようにする。

【 0 0 0 8 】

さらに、包囲体が板金ブランクから製造され、収容体がプラスチック材料で製造されると特に有利である。この方式で、一方では、ろうそく立ての外部によって決定される美観的な効果とは別個に、収容体のための材料を選択することが可能であり、これは、射出成形プロセスのような成形プロセスを用いて、極めて容易に処理される。さらに、包囲体が板金ブランクから製造されると、深絞りのような量産プロセスでの容易な製造のみならず、包囲体のための材料として板金の選択によって、例えば、プラスチックキャリアでは不適合なために不可能なカラー効果及び高品質に見える表面の製造を提供することができる。

【 0 0 0 9 】

収容体が中央ろうそく収容チェンバと、この収容チェンバに同心で配列され、外部外皮壁及び内部外皮壁を有し、U字形断面であり、下部軸方向端部で積層基部によって限定され、上部軸方向端部に環状のアクセス開口を有する環状チェンバを有するときは、ろうそく立ては、外部から全ての側面で閉じたように見える表面を有しているものの、それぞれの最小の材料投入で中空の構成要素として製造され得る。さらに、この方式で製造された環状チェンバは、他の追加の要素を配列するために用いられてもよい。

【 0 0 1 0 】

特に好適な場合、収容体のための材料の選択とは別に、それに相応しい高品質の外観を達成可能にするために、比較的高い重量がろうそく立てに与えられるように、好ましくは環状のバラストデバイスを収容するために環状チェンバが用いられる。さらに、環状チェンバは、その美的な外観のみならず、良い香りを生成する機能性を提供することと関連して、ろうそく立てを魅力的にする香り放出の投入物のような他の追加の要素を代替的または追加的に備えてもよい。

【 0 0 1 1 】

包囲体の包囲外皮の底部エッジを越えて積層基部の周囲の周縁と共に収容体が突出するように包囲体が収容体上に配列されると、互いの上部に積層されたるろうそく立てが、任意の方式で安定した積層配列を制限することなく、個別のろうそく立て間に美的に見える陰影間隙を生成することが可能である。

【 0 0 1 2 】

極めて簡単であるが、紛失を防止する収容体上への包囲体の組立てを確実にするために、包囲体が、包囲外皮の底部エッジの内部に設けられた締付けエッジを有すれば有利であり、この締付けエッジは、収容体の周囲面上に設けられた対応締付けデバイスと一緒に、包囲体が収容体に締め付けられるようにする。

【 0 0 1 3 】

特に、包囲体を収容体に締め付けるための接触部を形成するために、包囲境界と収容開口の内部周縁上の収容体との間に形成された面が、ろうそく立ての高品質外観を劣化させる間隙を有さないようにするために、包囲体が、包囲境界の底部エッジで、収容体の収容

10

20

30

40

50

開口の内部周縁上の環状肩部上に載置していれば有利である。

【 0 0 1 4 】

他の好適な実施例において、収容体が収容開口内に挿入可能なピーカーインサートを有するときは、金属で製造されたりろうそく立ての全体的に頑丈な実装の印象が、ティーライトを備えていないろうそく立てに対しても生成され、これにより、収容体の収容開口内を自由に眺めることを観察者に許容することができる。

【 0 0 1 5 】

ろうそく立ての収容開口内のピーカーインサートの規定された配列のために、ピーカーインサートが収容開口の内部周縁上の環状の肩部上に置かれるフランジ形ピーカーの周縁を有すれば特に有利である。

10

【 0 0 1 6 】

収容開口の内部周縁に対して支持されたピーカーの周縁上に包囲体が包囲体境界の底部エッジで置かれるときは、ろうそく立て内のピーカーインサートの紛失防止及び簡単にできる組立または配列が可能になる。

【 0 0 1 7 】

ピーカーインサートの簡単な製造、及びピーカーインサートの表面に関するデザイン可能性の大きさの両方について、ピーカーインサートが板金ブランクから製造されると有利なものと判明した。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 1 8 】

20

以下、図面を参照して、ろうそく立ての好適な実施例について説明する。

図 1 は、第 1 実施例によるろうそく立てを示す分解図である。

図 2 は、図 1 に示したろうそく立ての収容体を示す断面図である。

図 3 は、組み立てられた状態の図 1 のろうそく立てを示す断面図である。

図 4 は、図 3 に示したろうそく立ての収容開口の内部周縁の部分領域 I V の拡大図である。

図 5 は、図 3 のろうそく立ての収容体の周囲周縁の部分領域 V の拡大図である。

図 6 は、他の実施例によるろうそく立てを示す分解図である。

図 7 は、図 6 に示したろうそく立ての収容体を示す図である。

図 8 は、組み立てられた状態の図 6 のろうそく立てを示す断面図である。

30

図 9 は、図 8 に示したろうそく立ての収容開口の内部周縁の部分領域 I X の拡大図である。

図 1 0 は、図 8 のろうそく立ての収容体の下部周囲周縁の部分領域 X の拡大図である。

図 1 1 は、互いの上部に積層されたりろうそく立てで形成された積層体の図である。

【 発明を実施するための最良の形態 】

【 0 0 1 9 】

図 1 は、例えば、ポリカーボネート (P C) のようなプラスチック材料で形成された収容体 2 1 と、板金ブランク、特にアルミニウムシートで形成された包囲体 2 2 とを備えたりろうそく立て 2 0 を示しており、包囲体 2 2 は、特に、図 2 に示すように、ティーライト 5 1 (図 3) を収容する機能をする中央収容チェンバ 2 3 に同心で、この場合、環状に形成されているバラストデバイス 2 5 (図 1) を収容する機能をする環状チェンバ 2 4 を含む。

40

【 0 0 2 0 】

特に、図 1 及び図 2 からわかるように、収容体 2 1 は、その下部面に収容チェンバ 2 3 及び環状チェンバ 2 4 への自由なアクセスを許容するアクセス側面 2 6 に対向する積層基部 2 7 を有するが、この積層基部 2 7 は、中心領域において積層基部 2 7 から下方に延長する環状ウェブ 2 9 を有するセンタリング延長部 2 8 を有する。環状チェンバ 2 4 を限定するセンタリング延長部 2 8 に同心で配列された積層基部 2 7 の領域には、積層基部 2 7 の表面上に凹輪郭を有する環状積層面 3 0 が形成されている。

【 0 0 2 1 】

50

また、図 1 及び図 2 を参照すると、軸方向延長ウェブストリップ 3 3 または 3 4 が、環状チェンバ 2 4 を半径方向に限定する対向する外皮面 3 1、3 2 上にあり、環状のバラストデバイス 2 5 が挿入されるとき、突起部がバラストデバイス 2 5 の外皮面 3 5、3 6 と加圧接触して変形する。これは、環状チェンバ 2 4 内にその位置を固定しながら、バラストデバイス 2 5 が収容体 2 1 内にクランプされて収容されるようにする。このクランプ効果をさらに向上させるために、図 1 に示すように、バラストデバイス 2 5 の内側の外皮内部面 3 5 上に形成されたクランプウェブ 3 7 がさらに設けられ、このクランプウェブは、外皮面 3 5 上に円周方向に延長する。

【0022】

本実施例の場合、互いに密接して配列された複数の軸方向延長ウェブストリップ 3 8 が、収容体 2 1 の周囲面 3 9 上に設けられ、特に図 3 からわかるように、収容体 2 1 上に包囲体 2 2 を配置中にクランプ力を達成するために、この周囲面 3 9 は、収容体の周囲面 3 9 を覆う包囲外皮 4 0 の内部面に対して静止するようになる。組み立てられた状態で、包囲外皮 4 0 を有する包囲体 2 2 は、特に、図 4 からわかるように、収容チェンバ 2 3 の収容開口 4 1 の境となる包囲体 2 2 の包囲境界 4 2 が、その底部エッジ 4 3 で、収容開口 4 1 の内部周縁 4 5 上の環状肩部 4 4 の上に静止する程度まで、収容体 2 1 の上に押圧される。

【0023】

また、図 3 に示すように、本実施例における包囲体 2 2 は、包囲ディスク 4 6 によって形成された基部を介して互いに接続された、一方が包囲外皮 4 0 により、他方が包囲境界 4 2 によるその足部が同一ではない長さを有する U 字形の環状断面 7 5 を有する環状スリーブとして成形される。包囲体 2 2 を収容体 2 1 上に配置または押圧するとき、また包囲境界 4 2 の底部エッジ 4 3 が肩部 4 4 に静止した後、包囲体 2 2 の弾性変形が、図 3 に示した組立力 4 7 の方向に発生し、図 5 に示すように、包囲外皮 4 0 の底部エッジ 4 8 上に形成された締付けエッジ 4 9 が、特に図 1 に示すように、収容体 2 1 の周囲面 3 9 上のセクションに円周方向に延長する締付けウェブ 5 0 の後方に締付けられるまで、包囲外皮 4 0 が包囲境界 4 2 に平行に包囲ディスク 4 6 のスプリング作用に対抗して変位するようになる。

【0024】

収容体 2 1 の内部にある破線で示されたティーライト 5 1 を示す図 3 からとくにわかるように、包囲境界 4 2 の高さ h_s は、包囲境界の底部エッジ 4 3 がティーライト 5 1 によって覆われるように、寸法が定められる。この結果、ティーライト 5 1 を有するろうそく立て 2 0 は、外部からみると、単一部品で構成されたような印象を与える。さらに、包囲体 2 2 が板金ブランクで製造されると、特に包囲ディスク 4 6 の凸面の輪郭によって、ろうそく立て 2 0 が頑丈に見え、かつこれにより高品質な外観が達成される。

【0025】

図 1 1 に示した積層体 7 2 によって積層接触して配列された他のろうそく立て 2 0 の隣接する輪郭を破線で示している図 3 からわかるように、センタリング延長部 2 8 の外部センタリング直径 d は、積層接触を生成するために、包囲境界 4 2 の内部センタリング直径 D に対応して形成される。さらに、包囲ディスク 4 6 の凸面は、積層基部 2 7 の凹積層面 3 0 にぴったり付く。

【0026】

図 6 は、ピーカー 5 6 が、収容体 5 3、包囲体 5 4、及びバラストデバイス 5 5 に、さらにろうそく立て 5 2 の追加の構成要素として提供されている点で、図 1 乃至図 5 で上述されたるろうそく立て 2 0 とは本質的に相違したろうそく立て 5 2 を示している。

【0027】

特に、図 8 及び図 9 からわかるように、ピーカーインサート 5 6 は、外部に向かって半径方向に延長するフランジ形ピーカー周縁 5 7 を有し、このピーカー周縁 5 7 は、収容体 5 3 の収容チェンバ 6 1 内にピーカーインサート 5 6 を確実に配列するために用いられる。このような趣旨で、ピーカーの周縁 5 7 は、収容体 5 3 の収容開口 6 0 の内部周縁 5 9

10

20

30

40

50

上の環状の円周方向に形成された肩部 5 8 上に置かれ、これにより支持される。収容チェンバ 6 1 内のピーカーインサート 5 6 の半径方向に安定した位置配列は、収容チェンバ 6 1 の内部面 6 2 に対する軸方向に延びているクランプウェブ 6 3 の相互作用によって達成され、このクランプウェブ 6 3 は、ピーカーインサート 5 6 が収容チェンバ 6 1 内に配列されるとき、ろうそく立て 5 2 の周囲面 6 4 に対し静止する。

【 0 0 2 8 】

図 8 及び図 9 からわかるように、包囲体 5 4 は、ピーカーの周縁 5 7 に対して、その包囲境界 6 6 の底部エッジ 6 5 で軸方向に支持されており、上記で説明したように、次に肩部 5 8 によって支持される。他の点で、図 1 0 に示すように、収容体 5 3 上の包囲体 5 4 の安定した位置設定、締付け収容または配列は、ろうそく立て 2 0 の収容体 2 1 上の包囲体 2 2 の配列と同一であり、包囲体 5 4 の包囲外皮 6 8 の底部エッジ 6 7 上に形成された締付けエッジ 6 9 は、収容体の周囲面 7 0 上に形成された締付け肩部 7 1 と締め付けられる。

10

【 0 0 2 9 】

他の点で、ろうそく立て 5 2 の包囲体 5 4 及び収容体 5 3 の実施例は、ろうそく立て 2 0 の包囲体 2 2 及び収容体 2 1 の実施例と本質的に同一であり、よって、これらは、図 6 乃至図 1 0 において同一の図面符号で示す。

【 0 0 3 0 】

図 8 に示すように、収容チェンバ 6 1 は、追加のピーカーインサート 5 6 に起因して収容体 5 3 の材料とは全く異なる表面デザインが提供される。収容体 5 3 をプラスチックで形成することとは対照的に、ピーカーインサート 5 6 は、包囲体 5 4 に対応する板金ブラ

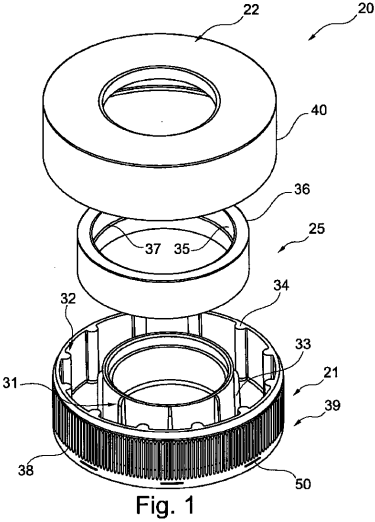
20

【 0 0 3 1 】

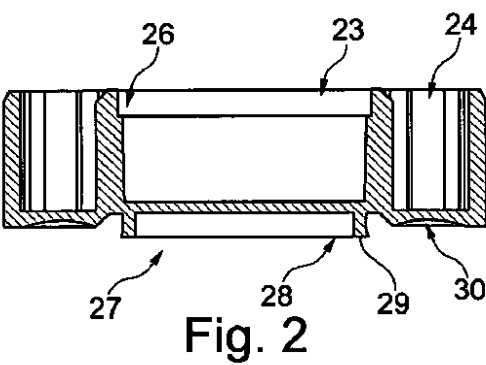
図 1 1 は、複数のろうそく立て 2 0 または 5 2 で形成された積層体 7 2 を示しており、この積層体 7 2 は、直立型基部 7 6 上に配置されている。図 3 及び図 8 に示すように、積層基部 2 7 の周囲周縁 7 3 が包囲外皮 4 0 または 6 8 の底部エッジ 4 8 または 6 7 を超えて突出するという事実によって、陰影間隙 7 4 が、図 1 1 に示す積層体 7 2 のそれぞれの 2 つの隣接したろうそく立て 2 0 または 5 2 間に形成される。この積層体において、積層基部 2 7 の突出部によって形成された突起 s は、積層基部 2 7 に対してセンタリング延長部 2 8 によって形成された突起 z に対応して選択され、その結果、陰影間隙 7 4 が図 1 1 の直立型基部 7 6 と積層体 7 2 に配置された最下側ろうそく立て 2 0 または 5 2 の間のみならず、隣接したろうそく立て 2 0 または 5 2 の間に形成され、これは、積層体に美観的な構造を与える。

30

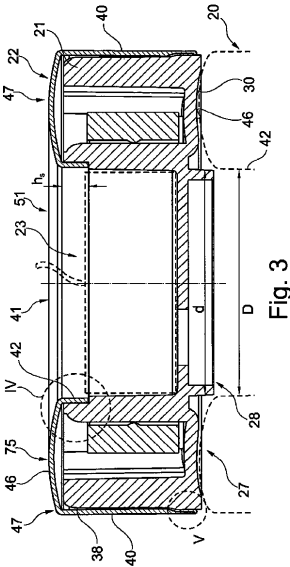
【 図 1 】



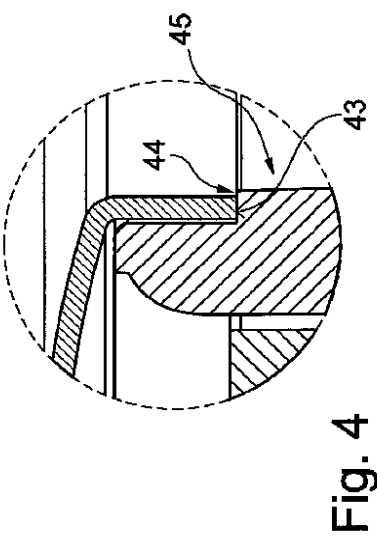
【 図 2 】



【 図 3 】



【 図 4 】



【図 5】

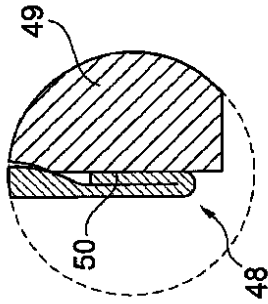


Fig. 5

【図 6】

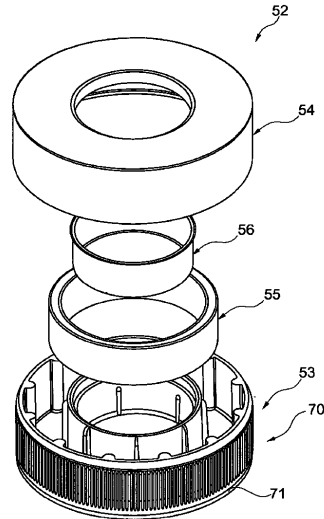


Fig. 6

【図 7】

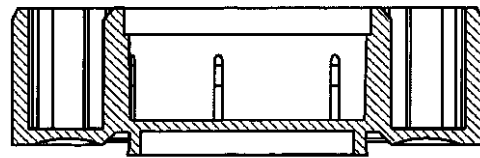


Fig. 7

【図 8】

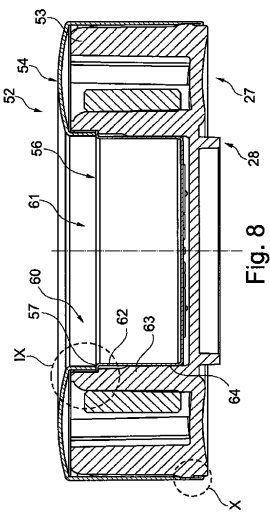


Fig. 8

【図 9】

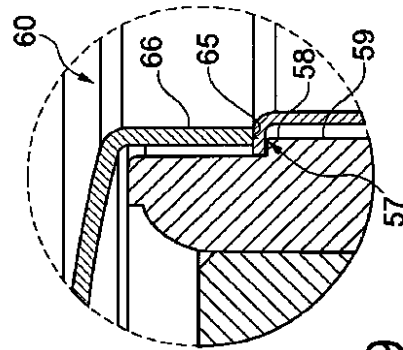


Fig. 9

【図 10】

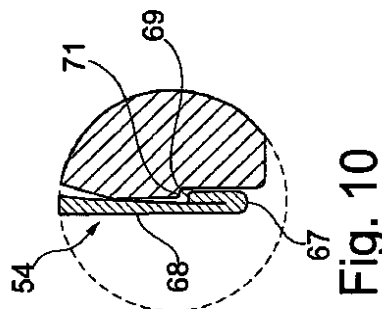


Fig. 10

【図 11】

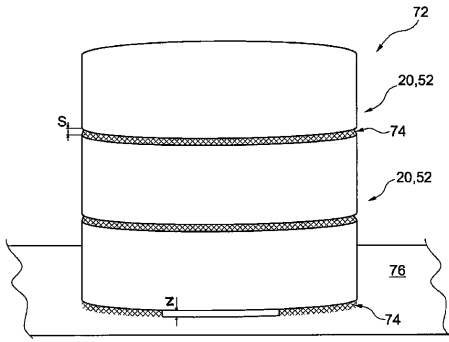


Fig. 11

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2008/067743

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER		
INV. B65D21/02	B65D81/38	F21V35/00 F21V17/00
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) B65D F21V		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used) EPO-Internal, WPI Data		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	DE 298 13 486 U1 (KRATZ BRITTA [DE]; LEIPF ELKE [DE]) 18 February 1999 (1999-02-18) the whole document	1-12
A	DE 102 11 863 A1 (OSTERMANN JOERN-HINRICH [DE]) 16 October 2003 (2003-10-16) paragraphs [0005], [0008], [0019] - [0022]; figures 1-3,5	1-12
A	DE 103 46 023 B3 (TRAUMLICHT GMBH [DE]) 14 April 2005 (2005-04-14) paragraphs [0033] - [0044]; figures 1-3	1-12
A	DE 20 2005 004841 U1 (DOMETIC S A R L [LU]) 23 June 2005 (2005-06-23) paragraphs [0026] - [0036]; figures 1-3	1-12
☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents : *A* document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance *E* earlier document but published on or after the international filing date *L* document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) *O* document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means *P* document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed *T* later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention *X* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone *Y* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art. *&* document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 5 Mai 2009		Date of mailing of the international search report 13/05/2009
Name and mailing address of the ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax (+31-70) 340-3016		Authorized officer Schmid, Klaus

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/EP2008/067743

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
DE 29813486	U1	18-02-1999	NONE	
DE 10211863	A1	16-10-2003	NONE	
DE 10346023	B3	14-04-2005	NONE	
DE 202005004841	U1	23-06-2005	WO 2006099896 A1	28-09-2006

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Internationales Aktenzeichen

PCT/EP2008/067743

A. KLASSIFIZIERUNG DES ANMELDUNGSGEGENSTANDES		
INV. B65D21/02	B65D81/38	F21V35/00 F21V17/00
Nach der Internationalen Patentklassifikation (IPC) oder nach der nationalen Klassifikation und der IPC		
B. RECHERCHIERTE GEBIETE		
Recherchierte Mindestprüfstoff (Klassifikationssystem und Klassifikationssymbole)		
B65D F21V		
Recherchierte, aber nicht zum Mindestprüfstoff gehörende Veröffentlichungen, soweit diese unter die recherchierten Gebiete fallen		
Während der Internationalen Recherche konsultierte elektronische Datenbank (Name der Datenbank und evtl. verwendete Suchbegriffe)		
EPO-Internal, WPI Data		
C. ALS WESENTLICH ANGESEHENE UNTERLAGEN		
Kategorie*	Bezeichnung der Veröffentlichung, soweit erforderlich unter Angabe der in Betracht kommenden Teile	Betr. Anspruch Nr.
A	DE 298 13 486 U1 (KRATZ BRITTA [DE]; LEIPF ELKE [DE]) 18. Februar 1999 (1999-02-18) das ganze Dokument	1-12
A	DE 102 11 863 A1 (OSTERMANN JOERN-HINRICH [DE]) 16. Oktober 2003 (2003-10-16) Absätze [0005], [0008], [0019] - [0022]; Abbildungen 1-3,5	1-12
A	DE 103 46 023 B3 (TRAUMLICHT GMBH [DE]) 14. April 2005 (2005-04-14) Absätze [0033] - [0044]; Abbildungen 1-3	1-12
A	DE 20 2005 004841 U1 (DOMETIC S A R L [LU]) 23. Juni 2005 (2005-06-23) Absätze [0026] - [0036]; Abbildungen 1-3	1-12
☐ Weitere Veröffentlichungen sind der Fortsetzung von Feld C zu entnehmen ☒ Siehe Anhang Patentfamilie		
* Besondere Kategorien von angegebenen Veröffentlichungen : *A* Veröffentlichung, die den allgemeinen Stand der Technik definiert, aber nicht als besonders bedeutsam anzusehen ist *E* Älteres Dokument, das jedoch erst am oder nach dem internationalen Anmeldedatum veröffentlicht worden ist *L* Veröffentlichung, die geeignet ist, einen Prioritätsanspruch zweifelhaft erscheinen zu lassen, oder durch die das Veröffentlichungsdatum einer anderen im Recherchenbericht genannten Veröffentlichung belegt werden soll oder die aus einem anderen besonderen Grund angegeben ist (wie ausgeführt) *O* Veröffentlichung, die sich auf eine mündliche Offenbarung, eine Benützung, eine Ausstellung oder andere Maßnahmen bezieht *P* Veröffentlichung, die vor dem internationalen Anmeldedatum, aber nach dem beanspruchten Prioritätsdatum veröffentlicht worden ist *T* Spätere Veröffentlichung, die nach dem internationalen Anmeldedatum oder dem Prioritätsdatum veröffentlicht worden ist und mit der Anmeldung nicht kollidiert, sondern nur zum Verständnis des der Erfindung zugrundeliegenden Prinzips oder der ihr zugrundeliegenden Theorie angegeben ist *X* Veröffentlichung von besonderer Bedeutung; die beanspruchte Erfindung kann allein aufgrund dieser Veröffentlichung nicht als neu oder auf erfinderischer Tätigkeit beruhend betrachtet werden *Y* Veröffentlichung von besonderer Bedeutung; die beanspruchte Erfindung kann nicht als auf erfinderischer Tätigkeit beruhend betrachtet werden, wenn die Veröffentlichung mit einer oder mehreren anderen Veröffentlichungen dieser Kategorie in Verbindung gebracht wird und diese Verbindung für einen Fachmann naheliegend ist *G* Veröffentlichung, die Mitglied derselben Patentfamilie ist		
Datum des Abschlusses der internationalen Recherche		Absendedatum des internationalen Recherchenberichts
5. Mai 2009		13/05/2009
Name und Postanschrift der Internationalen Recherchenbehörde Europäisches Patentamt, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016		Bevollmächtigter Beauftragter Schmid, Klaus

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Angaben zu Veröffentlichungen, die zur selben Patentfamilie gehören

Internationales Aktenzeichen

PCT/EP2008/067743

Im Recherchenbericht angeführtes Patentdokument	Datum der Veröffentlichung	Mitglied(er) der Patentfamilie	Datum der Veröffentlichung
DE 29813486 U1	18-02-1999	KEINE	
DE 10211863 A1	16-10-2003	KEINE	
DE 10346023 B3	14-04-2005	KEINE	
DE 202005004841 U1	23-06-2005	WO 2006099896 A1	28-09-2006

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MT, NL, NO, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

Fターム(参考) 3K243 MB02